

(卒業の認定方針)

教育実施計画書(カリキュラム・ポリシー)にて、学科における入学から卒業までの目的・目標が定められ、各科目においても同様である。これらの目的・目標を定期試験や課題提出により総合的に判断をする。

卒業認定においては、校長を委員長とする卒業審議会を実施し、卒業を決定する。

【学生手帳記載事項】

卒業要件は原則として次のとおりとする。

- 履修すべき所定の全科目に合格すると共に、所定の卒業作品を提出し、これに合格すること。
- 履修期間の出席日数が規定の出席率以上であること。
- 学習態度等を勘案し、人格、品性共に社会人としての資質を有すると認められること。
- 納入すべき所定の費用を期日までに完納すること。